

住宅・建築物安全ストック形成事業

国土交通省では既存の住宅・建築物ストックの最低限の安全性確保を総合的かつ効率的に促進するため、平成21年度より個別に実施していた「耐震改修事業」及び「アスベスト対策事業」を一体的な制度として「住宅・建築物安全ストック形成事業」を創設し、住宅・建築物の耐震性の向上やアスベスト対策に資する事業について、地方公共団体等に対し、必要な支援を行っております。

新潟県の実施例。

耐震改修事業

施設名 柏崎高校管理普通教室棟

工事期間 平成21年6月3日 から
平成21年11月13日

工事概要

鉄骨ブレース接着工法にて耐震補強



富山県の実施例。

耐震改修事業

施設名 富山県立伏木高等学校
特別教室棟

工事期間 平成21年11月17日 から
平成22年2月26日

工事概要

鉄骨ブレース及びRC壁の設置



石川県の実施例。

耐震改修事業

アスベスト対策事業

施設名 羽咋体育館

工事期間 平成21年11月13日 から
平成22年3月19日

工事概要

耐震改修工事と併せ吹き付けアスベストの除去についても住宅・建築物安全ストック形成事業を活用。



新潟市の実施例。

耐震改修設計事業

施設名 大形小学校校舎

履行期間 平成20年12月8日 から
平成21年3月6日

業務概要

住宅・建築物安全ストック形成事業を活用し「大形小学校校舎」の耐震改修設計業務を委託。

